

■ 議題

今回の番組審議委員会は、6月10日（月）井谷麻希ナビゲーター担当の『ヒッツ・サンセット・ヴォックス』内で午後4時30分より放送した新コーナー「TMレポリレーションR^{*1}」と、6月20日（木）田中曜子ナビゲーター担当の『ヒッツ・サンセット・ヴォックス』内で午後4時30分より放送した新コーナー「都竹市長のおしゃべり市長室^{*2}」を聴いて審議に入った。

※1 「TMレポリレーションR」

コーナー内容： 「まちづくり飛騨高山」の西尾タウンマネージャーと井谷ナビゲーターとのトーク。「まちづくり会社」とはどのような会社で、タウンマネージャーはどのような仕事をしているのかなどを知ってもらうコーナー。（TMはタウンマネージャーの略 Rはリターン略）

※2 「都竹市長のおしゃべり市長室」

コーナー内容： 飛騨市の都竹市長に田中ナビゲーターがインタビューし、飛騨市の最近の出来事や、市政に関する話を聞いて飛騨市に関心を持ってもらうコーナー。

■ 審議内容

会社側： 審議に入る前に、前回の番組審議委員会での意見に対する回答、報告、今後の放送予定、聴取した番組の補足などを説明した。

大萱委員長： 只今、聴取した内容についてでもよいし、普段聴いている放送についてでもよいので、順次、意見をお願いしたい。

原委員： 「TMレポリレーション」に出演している西尾タウンマネージャーは、商店街もずっと回っていて、1週間に1～2回会うので、よく知っている。西尾マネージャーの名古屋弁がよく出てきて、イントネーションが気になってしまうところがあったが、井谷ナビゲーターとのトークはスムーズでとても良かった。特に、井谷ナビゲーターがよく笑っていて、内容にもよると思うが、今回のような話では、笑い声があつて、相の手も丁度上手く入っており、非常に聴きやすかったし、面白かった。また内容も伝わりやすく、井谷ナビゲーターはベテランで本当に上手いなと感じた。

原委員：「おしゃべり市長室」については、以前、都竹市長の話を聴いたことがあるが、市長は結構おしゃべりで、話し方も非常に上手く、本当に聴きやすかった。田中ナビゲーターが飛騨市出身でバラ園（飛騨市河合町）についてもよく知っていて、非常に相の手も上手く、市長との会話もスムーズで聴きやすかった。何年か前の田中ナビゲーターを知っていると「トークが上手くなったな」と感じる。これからはますます頑張ってもらいたい。

また、前にも意見したが、飛騨市の情報を、別の枠でも紹介できるようなところがあると、飛騨市のPRにもなるし、隣の高山市に住んでいるが意外と知らない飛騨市のことを知る機会ができて、飛騨市に出掛けやすくなると思う。

コーナー最後の「じゃんけん」は要るのかなと思った。遊び心を入れているのだと思うが、ただ「じゃんけん」をして、その後どうなるのかという…。もしやるのならば「今日はグーだったので、〇〇です」というオチみたいな言葉があると良いと思う。

時間については、聴取した2つの内容とも、トークが相手と噛み合っており、特に長いとは感じなかった。10分程度だったと思うが、色々な内容を伝えるには、その位の時間は必要だと思うので、これで良いと思う。

大萱委員長：「じゃんけん」はサザエさんや、朝の情報番組でもあるが、色々考えてコーナーを作っているのだと思う。田中ナビゲーターは、本当に上手くなったし、落ち着いてきた気がする。

田中委員：「TMレポリビューション」は、西尾マネージャーの声が少し聴き取り辛かった。一方、井谷ナビゲーターは、声に張りがあるので、2人の声のバランスが少し気になった。西尾マネージャーには、ボイストレーニングをしてもらいたいのかなと思った。内容は、抽象的な話が多かったと感じた。折角、町の人や、商店街の方々と話をしているので、例えば「あの店の店主がこんなことを言っていた」とか「ある人がこんなことを話していたのだよ」など、もう少し具体的な話があると良かった。「ほんさんマルシェ」の話もしていたが、そこでも「マルシェでこんなハプニングがありました」など、具体的な話が聴けると面白いと思った。都竹市長の話を聴くのは初めてで「おしゃべり市長室」では、難しい話や硬い話をするのかなと思っていたが、市長が話し上手で、バラ園や河合中学校の運動会についても具体的な話をしていて、聴いていてとてもイメージが湧いた。市長と田中ナビゲーターのトークの掛け合いのバランスも丁度良かった。市長が、地歌舞伎のセリフを覚えていると話していたので、田中ナビゲーターが「一節話してくださいよ」と、無茶振りを入れてみるのも面白いのかなと思いながら聴いた。

田中委員：最後の「じゃんけん」は、ただじゃんけんをするだけではなく、何かもう1アレンジ欲しいと思った。

大萱委員長：以前「（高山市政情報番組）市役所からこんにちは」で、両市長の対談があって、非常に面白かった。飛騨市の都竹市長が、単独でコーナーをやっているの、高山市の國島市長にもコーナーをやっていただけるよう、伝えて欲しい。

山田委員：今回聴取した2つの内容は、ナビゲーターとゲストとの会話が非常に上手く噛み合っていて、時間が長いのではないかという話も出ていたが、あっという間に聴き終わった印象だ。特に都竹市長は、本当に話が上手で、バラ園も行ってみたいと思わせるような内容だったと思う。「じゃんけん」については、皆の意見と同じだ。

大萱委員長：「じゃんけん」が話題になっているので、検討して欲しいと思う。

保木委員：「TMレポリレーション」は「ほんさんマルシェ」と西尾マネージャーの関わりや、出ている店の紹介など、もう少し具体的な話があると分かりやすかったと思う。

「おしゃべり市長室」は、身近な話題で、地元の人はもちろん、高山市の人でも「あ、ちょっと行ってみたいな」と思えて、非常に興味が湧く内容で面白かった。

大萱委員長：自分も「ほんさんマルシェ」を少し見に行った。現場を見れば大体やっていることが分かるが、やはりラジオなので、もう少し突っ込んだ話があっても良かったと思う。終わったことでも、次に繋げるため、もう1回取り上げても良いと思う。

安藤委員：「TMレポリレーション」は、地域密着型で、地元愛の強い番組だということ概ね伝わってくるが、例えば、ある回ではグルメに特化するとか、ある回では「こんなお得な情報がありますよ」など、やはり具体的な内容を盛り込むと「あ、ぜひ行きたいな」となると思う。自分は、滋賀から来ていて、この「ほんさんマルシェ」というイベント自体、あまり知らない。そこで、ぜひ具体的な内容を盛り込んでもらおうと、全く知らない通りすがりの観光客でも「ちょっと行ってみようかな」という気持ちになるのではないかと思った。

安藤委員：「おしゃべり市長室」は、都竹市長の話が上手で、聴いていて耳にすっと入ってくる心地の良い番組だった。バラ園の無料の宣伝などもさりげなく盛り込まれていて、バラ園に行ってみたいなという気持ちになった皆が意見していた「じゃんけん」については、リスナーの中には子供も居るだろうし、もしかしたら難しく硬い話より最後の「じゃんけん」だけを楽しみにしているかもしれないので、それはそれで、良い趣向なのではないかと思った。

大萱委員長：情報発信に関しては、皆が知っているだろうと思わず、観光客も含め、知らない人は必ず居るので、時間の制約もあると思うが、できる限り細かく、色々な情報を具体的に伝えてもらおうと、より良い番組になると思う。

西堀委員：皆の意見と重なる部分もあるが「TM レポリビューション」の西尾マネージャーの声が、井谷ナビゲーターのはっきりした声と比較して、若干曇っているような感じがした。また、町づくりに対する思いや、熱量は非常に伝わってきたが、やはり具体的な話があると良かった。町の課題があって、どのような解決をしたという、エピソードが途中にあると、非常に興味深く聴けるのではないかと思った。

「おしゃべり市長室」の都竹市長の話は、バラ園・運動会・歌舞伎といった3つの具体的なエピソードを、市長が楽しげに語っているのが非常に印象的だった。市政のPR という意味では、非常に満点に近い話だったと思う。

大萱委員長：西尾マネージャーの声に関しては、多分、語尾がしっかりと聴こえないから、聴き辛く感じるのだと思う。声の高さ低さを直すことは難しいが滑舌については、最後までしっかり話してもらうようにすれば、少しは違うと思う。

ウルトラマラソンは、今回、レポートしたのか？

会社側：弊社大岩が100キロ、無事完走した。大岩自らのレポートは1回、11時20分に放送した。

原委員：「ヒッツFM代表」と放送で伝えているのか？

会社側：1ランナーとして走っているので、特に伝えていない。

原委員：せっかくなので、伝えても良いと思う。

大萱委員長：「ヒッツ FM の社長が走っています」とか「弊社社長の大岩が走っています」などと放送で取り上げても、話題になって面白いと思う。

原委員：ヒッツ FM にとっても宣伝になるので、検討して欲しい。

大萱委員長：今回、聴取した2つの内容は、洗練されたとまでは言わないが、ヒッツ FM の歴史が積み上がってきて、出来上がっている番組だと、すごく感じた。ぜひ、より一層良い番組作りをしてもらいたいと思う。頑張ってもらおうよう2人に伝えて欲しい。都竹市長にも番組審議委員が皆、褒めていたと伝えて欲しい。

会社側：今回も貴重な意見を頂き感謝している。良いところは良いと報告し、改善できるところは少しずつ改善するよう努力していきたいと思う。先程、大萱委員長からも話があったが、クマの出没情報が非常に多い。ほぼ毎日、多い時には1日に3~4件情報が入ってくる。先日、高根町で、クマに襲われて怪我をしたというニュースもあった。ヒッツFMでは、今後も迅速にクマの目撃情報を放送していきたいと思う。クマには十分気を付けて欲しい。

また、この時期は雨も心配だ。週末も雨が続きそうで、雨量も増えそうなので、雨についても行政と連携して、迅速に正確な情報を伝えていきたいと思う。さらに地震も最近多い気がする。地震についてもいつ来るか分からないので、備えも含め、色々と呼びかけていきたい。様々な情報を発信し、少しでも市民の役に立てるような放送をしていきたいと思う。よろしくお願ひしたい。

原委員：1つ思い出した。自分は、市商連で駐車場の役をしているが、たまたまゴールデンウィークに、駐車場が渋滞しているという放送を聴いて、その後、駐車場職員と話をした中で、気が付いたことがあったので…。ゴールデンウィークの10連休に、街中が渋滞し、車が繋がってしまい動けなくなった中で「どこどこの駐車場が現在、空いています」「どこどこの駐車場は満車です」と、ヒッツ FM で「駐車場情報」を結構こまめに紹介していたが、駐車場の職員がそれを聴いていないとのことだった。今後、市に要望しようと思っはいるが、せつかくヒッツ FM であれだけ取り上げているので、ゴールデンウィークなど混雑する時だけでも、駐車場でヒッツ FM を流してもらい、情報を聴いて「あっちのほうに空いているかもしれません」と案内してあげられると、観光客に対して、すごく親切なのではないかと思った。

大萱委員長：ぜひ行政にも協力をお願いしたい。渋滞したら「駐車場情報は 76.5MHz で」と書いたポケットティッシュを配るのはいかがでしょうか？ナビが付いていて場所は分かるので、ラジオを聴いて「あっちの駐車場に行こう」となるかもしれない。

■ 審議機関の答申又は、意見の概要を公表した場合における公表内容、方法年月日

令和元年 6 月 25 日（火）

番組審議委員会の席上で説明

■ その他の参考事項

次回開催日 令和元年 8 月下旬

開催場所 飛騨地域地場産業振興センター（予定）